



頭部外傷後のご注意

出来るだけ複数名の方(ご家族など)が、この注意書きを読んで下さい

頭を強く打つと、脳に様々な変化が起こります。特に頭の内側に出血(頭蓋内出血)が起こると生命に危険を及ぼすことがあるので注意が必要です。本日の診療では、入院治療が必要な頭蓋内出血は明らかではないと判断しておりますが、頭蓋内出血は、頭部打撲から数時間後や数日後に起こることもあります。そのため、今後の経過観察が重要になります。受傷から 24 時間、特に最初の 6 時間の間は特に注意が必要です。

- ① 頭痛が強くなる時
- ② 吐き気や嘔吐が短時間に頻回に起こるとき
- ③ ぼんやりする時や、すぐに眠ってしまい起こしても起きないとき
- ④ 視力が急に弱くなったり物が二重に見えたりするとき
- ⑤ 手足が動きにくくなったりしびれたりするとき
- ⑥ けいれん(ひきつけ)が起こるとき
- ⑦ 鼻や耳からサラサラした液体が流れ出てくるとき
- ⑧ ご家族からみて普段と様子が違うとき



小さいお子様は症状がわかりにくいので、周囲の人の「いつもと違うな」という感覚を大事にしてください。高齢者の場合は軽い外傷でも1~3ヵ月後に歩きにくくなる、認知症の症状がでてくる、失禁をするようになるといった症状がみられることがあります、そのような場合にも受診して下さい。

◆帰宅後の生活上の注意◆

- ① 頭を打ったところはよく冷やしてください。黒くなったり腫れたりしたところは治るのに3~4週間かかることがあります
- ② 頭を打った当日の入浴は控えて下さい
- ③ 水分と栄養を十分にとり、安静にして下さい
- ④ 吐き気があるときは、固形物は避け、飲水は少量を頻回に分けて飲むようにして下さい

▶お気づきの点などございましたら、連絡、再受診をお願いいたします

日野みんなの診療所 ☎042-518-8063